

トレーシングレポート事例に学ぶ WEB 研修会 10



がん治療で使用するお薬は一般薬に比べ、有害事象の発現率が高く、患者さんが重篤になるケースもあります。院外処方せん発行率が 80%を超える当院が、がん治療で使用する薬剤の有害事象をフォローアップしていくには、保険薬局薬剤師との連携が特に重要です。この連携を強化していくための 1 つとして、トレーシングレポートがあります。がん領域のトレーシングレポートは 医師の診察に非常に役立っており、患者様にも有益な事例が多いです。お送りいただくトレーシングレポートを記載いただくには患者様のフォローアップが重要な鍵となります。当院に送付された事例を振り返りながら 一緒に学んでみませんか？

開催日時	① 2024 年 10 月 30 日(水) 19:00~19:20	② 2024 年 10 月 30 日(水) 19:30~19:50
開催方式	ZOOM による 配信	
参加対象者	相澤病院の門前薬局 以外の 全国の保険薬局薬剤師	
研修概要	当院へ送付された制吐剤に関するトレーシングレポート事例を参考に 制吐剤についての 報告と提案 について 学びます	
研修担当者	相澤病院 薬剤センター がん薬物療法専門薬剤師 中村 久美	
メールによるお申し込み方法	<p>メールでのお申し込み ai.28728@ai-hosp.or.jp へ 2024 年 10 月 28 日朝 8 時まで に下記のようにお送り下さい 表題は 10 月 30 日 記載内容 ①氏名 ②お勤めの薬局のお名前 ③メールアドレス ④参加理由 ⑤19 時~開始を希望するか 19 時半~開始を希望するか どちらかを記載してください</p>	
QR コードからのお申し込み方法	<p>19 時 開始希望の方</p> 	<p>19 時半 開始希望の方</p> 

同じ内容
で 2 回
行います

どちらか
選択して
ください

